

令和5年
4月9日執行

福井県議会議員選挙(福井市選挙区)選挙公報

福井県選挙管理委員会

立志



人間おのづから
用に適するところあり、
天下何ぞすべきときながらむ
(誰にでも何かの素質がある、世の中に役立つものがある)
橋本左内先生



参政党
公認

橋本左内先生の意志を継ぐ藤本かずきの
決意と約束

教育
学に勉む

不登校特例校や、学校内フリースクールを実現して、子ども達に学ぶ楽しさを与え、一人ひとりの個性を引き出し、夢や目標を追いかけられる環境を整えます。(福井県は遅れています)

介護・福祉
親に孝をつくす

介護保険に頼らず、明るく元気に暮らすお年寄りに、「元気ポイント」を給付し、お買い物などにも使って頂き、明るい老後を手助けします。(健康寿命No.1の福井県を目指します!)

人材
一芸一材も大事

リモートワークなど、どこでも仕事が出来ることが証明されました。恵まれた福井の自然の中での在宅勤務や起業に独自の手厚い支援をします。

プロフィール
2012年 藤島高校入学 / 2015年 福井大学医学部入学 (REGIEを起業と同時に退学) / 2017年 株式会社メドレー入職 (凍隔診療事業に従事) / 2018年 医療法人社団オレンジ入職 / 2020年 株式会社 REGIE 設立 代表取締役就任 (現職) / 2021年 ふくい若者フォーラム会長就任 (現職) / 2022年 一般社団法人 KISA2隊 理事就任 (現職) / 2022年 株式会社 介護コネクト 取締役就任 (現職) 2023.1.1時点

藤本かずきを
知ってください!

藤本かずき 26歳

子どもたちに夢と感動を与えること

「ふるさと福井」を創っていくこと

未来永劫つながっていく
豊かな「人」と「地域」づくり

全力を尽くします

ふくい 創生!!

人づくり、地域づくり



道路網の整備と交流人口の拡大

- インフラ整備を重点的に行います
- 観光資源に磨きをかけます

中小企業振興とスタートアップ企業支援

- 産官学の連携を推進し、中小企業やベンチャー企業の育成に取り組みます
- 若者の県内就職ができるように、環境整備に取り組みます

農林漁業の事業承継と継承支援

- 鳥獣害の対策に取り組みます
- 農林漁業従事者の継承支援を行います

情熱と信頼

昭和23年 福井市生まれ 藤島高校 福井大学工学部卒業
昭和45年 (株)島津製作所入社 (京都市)
昭和53年 帰郷し、PTA・少年会活動を通じて地域おこしに活躍
平成11年 福井市議会議員に初当選 (1期)
平成15年 福井県議会議員に初当選
平成28年 第103代 福井県議会副議長に就任
令和2年 第102代 福井県議会議長に就任

郷土愛に溢れ
情にあつい
政治家少數派
理系出身
テニスや山仕事
好む体育会系
二男二女の
父親

座右の銘：以和為貴（和を以て貴しと為す）



福井県議会議員4期
第102代県議会議長

はた孝幸 たかゆき

自民党
公認



信頼と実績



これから来る激動期こそ
大森が最も力を発揮できる時です！

活動方針と 4年間の成果

県都
創生

新幹線後を見据えて
新幹線開通が福井の雇用、民間投資、賑わい等に確かな結果をもたらし、持続可能な都市と県都に新しい価値を見いだせるように努めます。

新幹線の大阪延伸早期実現のため、国と近畿の県議会に働きかけました。ポストコロナ時代の福井再生をテーマに霞が関と県と市を結びオンラインシンポジウムを開催しました。

産業
創生

優良な雇用の創出
県内外の企業が福井市内で工場を建てようとしても、規制が厳しく、適切な開発できる用地が確保できません。優良な雇用を生み、投資が起きる環境整備を早急に整備します。

市内企業の流出防止と県外企業の進出の為、工業団地づくりに推進しました。

暮らし
創生

県民の不安解消
長く続いたコロナ禍で地域の市民活動が疲弊して存続が危うくなっています。地方行政の根幹は行政と市民の協働です。県民の不安を解消し、絆を再生します。

それぞれの市民団体の活動の成果として、本丸の坤櫓・巽櫓再建が計画に盛り込まれた。全国的にも先駆的な発達障害就労支援プロジェクトが県民協働でスタートした。

議会
創生

国と福井、官と民の連携の再構築
時代を見据えた福井県の新たな方向性、取り組むべき課題を提示し、新人県議、市町の議員と交流を通じて協議し、同時に県民とも双方向で意見交換を行う。

第104代県議会議長として、DX等の議会改革、統一教会との関り調査など政治の信頼回復に努めました。



自由民主党公認
福井県議会議員候補者

大森てつお

あなたの声を
届けます！

時代の変化と共に【多様性の必要性】
を実感するお声や相談を
沢山お聞ききました。

昔と現代では、悩みの種類や、
必要とされるサポートの内容も
変わってきてています。

なかい
中井れいこ
と申します！

多方面から
あなたの幸せな形の
実現に向けて
全力で届けます！

三国生まれ。円山地区在住。
結婚、仕事、子育て、親の介護、
子どもの結婚、孫の育児サポートなど
今まで生きてきた中での経験などを通じ
【ライフステージによって変化する
女性の生き方】を経験した
【ばあばだからこそ！！】
わかる事があります。

【経歴】
・保育士
・円山小学校PTA会長
・福井市PTA連合会会長
・福井市PTA連合会会長
・福井市教育委員
・福井市主任監査委員
・福井県議会P期経験
・児童クラブ会員
・ふくいの会会長（継続中）

【実績一部紹介】
【親育ての必要性】確信！
子育て悩み相談会を開催



核家庭が増え、相談できる人が少ない
お母さんの心の安定の場を提供。

お母さんの笑顔は、
子どもの心を安定させる！

子どもたちや
地域の安全を守る！

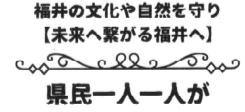


危険な箇所へ
【横断歩道の設置】
などを行なう。

福井の魅力開発× 発信

常に時代に合った新しい風を作り
【住みやすさ日本一に！】
福井の文化や自然を守り
【未来へ繋がる福井へ】

県民一人一人が
幸せな福井の作り手



こども～高齢者まで
県民の想いが届く
みんなで創り上げる県政へ

中井れいこ

略歴
昭和29年5月21日 福井市大字3丁目生まれ原鶴小学校・明道中学校
羽水高校・甲南大学経済学部卒 新東洋産業株式会社代表取締役
平成2年年度 (社)福井青年会議所理事長
平成11年 スマイルバス(100円バス)バス初代運行責任者
平成12年度 福井大学地域科学部附属中学校育友会(PTA)会長
平成15年 福井市議会議員初当選
平成19年 福井県議会議員初当選(現在4期目)
平成29年 福井県議会第104代副議長
令和4年度 福井県議会第104代議長



令和5年
4月9日執行

福井県議会議員選挙(福井市選挙区)選挙公報

福井県選挙管理委員会

絆
活力
郷土愛

情熱郷土を誇れる

清水智信の政策
取り組みの成果の一部を紹介します!

「こども」未来創生

子どもの未来推進議連の設立

●キャリア教育の推進

●ひとり親家庭等の子どもの習い事支援

●校内フリースクールの設置

「福井」魅力創生

「ふくいそば」「ふくい甘えび」のトップブランド化

食の國ふくい販路開拓事業

2021年5月、全国のうなぎ寿司にて「ふくいりーめん」を期間限定販売

福井県産「農産物」のブランド化・販路拡大

(全国展開のチキン店やコンビニと連携)

●織維業界が連携した「福井ノラント」

●防犯カメラ設置事業補助金

人口減少対策

ふくい移住パートナー企業制度

●Iターン応援・移住定住促進政策(若者・子育てIターン応援事業)

●都心部の高度人材を活用した「ふくい幸副業」

●農業と余刺人材のマッチング

●多世代同居近居支援の拡充

少子化対策

福井大学医学部附属病院に
高度生殖医療センター整備

奨学金返還支援制度を提言

多子世帯支援を提言

大学等高等教育の教育費支援を提言

●不好治療をしやすい環境づくり

●特別養育級組支援(實親希望者手当料負担減免事業)

スポーツ・文化政策

福井県プロスポーツ議連の設立

文化・スポーツ局の設立

●地域スポーツコミッションの設立

●福井で「フルマラソン大会」初開催(2024年春予定)

●みんなのまちなかステージ設置支援事業

●多機能複合型施設「アリーナ」整備構想(民設・民営)

経済支援策

企業の人材育成支援制度(リスキリング支援)

商店街等空き店舗対策支援事業

●小売・サービス業者による事業強化緊急支援補助金

●小規模事業者等再起応援金

●企業版ふるさと納税の活用

政策提言・実績はその他多数



清水智信

自民党公認

みんな元気な ふくいをつくる!

のだ哲生の福井を元気にする6つの政策

①人へ投資!

賃上げ政策で、転職、復職、定年後も生きがいを持って働く雇用環境にします！

③移動を充実!

高齢者、交通弱者のための新たな交通機関を地域まで！誰もが移動できる快適な交通手段を充実させます！

⑤産業復興!

地場産業の労働生産性を高め、織維やメガネをメイドインふくいで世界へ！IT人材を増やし、産業を成長させます！

②食を守る!

新しい農業を拡大し担い手を増やし、福井の農業を守り福井モデルで食料自給率UPを目指します！

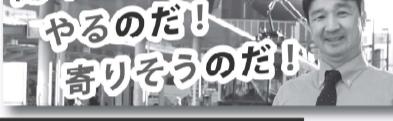
④幸せ子育て!

全国がうらやむ子育て環境へ！子育への経済負担を減らし子ども目線の保育、教育を進めます！

⑥負担を残さず!

今はいいけど将来に負担にならないかを常に考え、次世代に負担を残さない政策を実行します！

60歳



のだ哲生 プロフィール

●経歴

1972年 福井県福井市生まれ

社南小学校、全民中学校、高志高校

神戸芸術工科大学環境デザイン学科卒業

1995年 福井市役所に入庁

2014年 福井市職員労働組合役員

(書記長2年、執行委員長3年)

2019年 福井市役所を退職

2019年 福井県議会議員初当選



のだ 哲生 てつお

50歳

立憲民主党
公認候補

子ども達に、未来を！

気候変動による地球温暖化、超高齢化社会における福祉制度問題、伸び悩む実質賃金と物価高騰、増え続ける国の借金、減少する人口、そして教育問題…、私たちを取り巻く社会は多くの不安を抱えています。

今の社会は、次世代の若者や子ども達にはどのように映っているのでしょうか？大人たちが不安を抱える中で、もしかすると彼らも希望が持てない未来を描いているのかも知れません。そのような思いだけは絶対にさせてなりません。

現代社会が抱えている課題に向かい合い粘り強く解決しながら、次世代が希望を持てる社会を今、一歩ずつつくりあげていくことに、微力ながら私も取組んでいきます！

渡辺だいすけ 4つのマニフェスト

楽しさ実感!学校教育

●子ども達が楽しく通える、教職員がやりがいを感じる学校をつくります。

安心実感!福祉政策

●高齢者も障がい者も誰一人残さない福祉政策をすすめます。
●子育て環境日本一を目指します。

豊かさ実感!労働環境

●実質賃金の底上げを図ります。
●扱い手不足を解消します。

便利さ実感!交通政策

●誰でもどこへでも便利に移動、二次交通を充実させます。
●県内道路の交通渋滞を解消します。

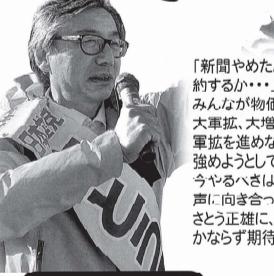
渡辺 だいすけ

プロフィール
●昭和61年～
教諭として有終東小学校
下庄小学校、兵庫小学校
上野小学校、河合小学校に勤務
●平成11年～
福井県議会議員合議書記長就任
●平成17年～
福井県教育組合執行委員長就任
●平成21年～
福井県教育組合執行委員長就任
●平成22年～
西蔵内小学校(校長)
明新ヶ原小学校(校長)
●平成30年～
明新ヶ原小学校(校長)を途中退職
●令和4年～
福井県議会議員初当選(1期目)
民主みらい会派副会長

岸田政権 大軍拡も大増税もNO

賃金上げ、消費税下げるYES

さとう正雄に1票を！



日本共産党のさとう正雄は、
●高校卒業までの医療費無料化を実現してきた議員です。
●無料低額診療を広げ、医療を受ける権利を守ってきた議員です。
●原発「もんじゅ」を廃炉に追い込んだ議員です。
●原発問題、統一協会と県政・議会の癒着を追及してきた唯一の議員です。



日本共産党

さとう 正雄

核攻撃に備え、(第1駐屯地)自衛隊基地司令部を地下化！

ウクライナでは原発が攻撃の対象に…

福井を戦場にさせない

●車両ではなく、「戦争のないアジア」をつくる平和の外交を

●5年間で軍事費43兆円より、不足する教育・福祉の予算を増やす

老朽原発は廃炉！新增設は許さない！

再エネ・省エネで仕事、雇用を

大企業の内部留保に課税し、中小企業を応援！

最低賃金1500円

●消費税5%へ緊急減税、インボイスは中止

●物価上昇に見合う年金のアップを

県予算 約5千億円は、新幹線延伸・アリーナよりくらし応援へ

子育て支援3つのゼロ

小中学生の学校給食費ゼロ

一部負担をなくし子供医療費ゼロ

奨学金返済の支援と返済ゼロの奨学金

●県予算の折半負担を5.5億円

●県予算の折半負担を1億円

●県予算の折半負担を約3億円

高齢者に安心を

補聴器購入へ補助制度を

国保・介護の負担軽減へ

バス・鉄道の運賃補助シルバーパスを

1959年、旧坂町に生まれる。三田高校、中京大学卒業。旧坂町役場に奉職後、日本共産党の専従に。現在、県議会議員長。

令和5年
4月9日執行

福井県議会議員選挙(福井市選挙区)選挙公報

福井県選挙管理委員会

福井県の 未来のために!!

北陸新幹線の福井県内開業、
中部縦貫自動車道の開通など、福井県にとっての重要なイベントが続きますが、こういった大きなトピックだけでなく、身近な課題を見つけて皆さんと共に解決していくことが政治家としての大きな責務であると強く思います。

福井の将来を担う子ども達にとって、福井で生まれ育ったことに誇りを持ち、これからも福井で暮らしていこうと思える町にするよう、皆さんと同じ目線で福井の未来を創りあげていきます。

安心して
子どもを産み、
育てられる環境を
充実させます

福野の 5つの 重点政策

高齢者や
障がいを持つ方が
いきいきと
生活できるよう
な環境整備に
力を入れます

近年頻発する
自然災害から
命と財産を
守るために
防災インフラの
整備に努めます

農林水産業や
商工業などの
振興に力を入れ、
福井で働くことの
魅力を高めます

福井南スマート
ICの早期建設や
福井外環状道路の
建設の具体化など、
交通の利便性の
向上に尽力します

略歴など
■1985年 福井市安保町生まれ ■麻生津小学校、足羽中学校 卒業
■高志高等学校 卒業 ■大阪府立大学 卒業 ■三菱倉庫(株) 勤務
■2015年より福井市議会議員(これまで2期務める)
■経済企画委員長、建設委員長、予算特別委員長、監査委員など歴任



福野だいすけ

自民党推薦
37歳

市民相談 実績 7700件

聴いて 書いて 話して
動きに 動きます!

安全・安心 元気な福井へ

挑戦1 県民の命を守る感染対策と
社会経済活動との両立!

挑戦2 全世代で安心して生活できる
社会の構築!

挑戦3 多様な個性が生かされる
教育環境の実現!

挑戦4 地域の防災・減災対策の推進!

挑戦5 活力と魅力ある地域づくりの推進!

挑戦6 社会の担い手として期待される
女性や若者への支援!

挑戦7 持続可能な開発目標(SDGs)
の推進!

プロフィール
●昭和36年3月14日生まれ ●富山大学理学部卒
●平成15年4月 福井市議会議員に初当選(3期)
●平成23年5月 福井市議会副議長に就任
●平成27年4月 福井県議会議員に初当選(現2期)
●公明党福井県本部代表 ●福井市志比口2丁目住



公明党
西本
にしもと

恵一
けいいいち
(62歳)

利他の心で
守るために
変える!
3期へ
チャレンジ!

いにしえから守り継がれてきた
“和の伝統と心”を大切に、政治家として
ふくい・北陸・日本を飛躍し
光らせるための挑戦を続けます!



長田 ながた 光広 みつひろ

自民党
公認候補

愛するふくいのために!幸せを実感でき、
安心して暮らせる地域を実現します!!



経歴・活動
昭和45年(1970)6月16日生(52才)
平成27年(2015)福井県議会議員 初当選
○福井県議会防衛議員連盟 会長 ○福井県レクリエーション協会 顧問
○福井県護国神社 総代 ○神道政治連盟福井県議員懇談会 事務局長
○農政連、看護連等の推薦議員
■町内会長や小学校のPTA会長も務めました。
■好きな偉人は、継体天皇・橋本左内先生!

長田光広にあなたの1票を!

経験と情熱!!

~福井のために動きます~

少子化対策

県の人口は令和4年10月1日現在752,976人となり、令和3年10月1日からの1年間で7,233人減少した。女性の就業率や共働き率が高い福井県。安心して子育てができるよう特に就学前の児童に対する保護、福井県独自の保育育児施設の体制強化を実施。

歴史・文化・健康への大ルート

鯖江インターと福井インターの間にスマートインターを設置。そこから朝倉氏遺跡への歴史の道、音楽堂への文化の道、そして清水山橋を新築し、健康の森へと繋げる新ルートを五年以内に着工を目指す。

新幹線敦賀より先、米原ルート設定

小浜ルートは京都府の理解を得られない可能性が高い為米原ルートを設定!リニアモーターが東京大阪まで開通するに至り、東海道新幹線は減便される(ひかりなど)可能性が十分ありうることから、敦賀から関西・中京方面は米原経由が妥当と思われる。

皆様と共に、これからの子ども達のためにも
「住みやすさ日本一」を継続

【プロフィール】
昭和20年5月1日生
昭和39年 天理高等学校卒業
昭和59年～61年 東安居小学校 PTA会長
平成元年～3年 光陽中学校 PTA会長
平成7年～9年 啓新高等学校 PTA会長
【実績】
市議会議員 3期 当選
県議会議員 2期 当選

Instagram



お友達追加



県議会議員
市議会議員
3期
3期

谷口
たに
ぐち
ただお

令和5年
4月9日執行

福井県議会議員選挙(福井市選挙区)選挙公報

福井県選挙管理委員会

皆さまの大切な一票を松田やすのりにお願いします

○経済成長や雇用対策の提案
○活力ある農林水産業の実現
○北陸新幹線・中部自動車道の効果を最大限に
○地域の安心安全、災害への対応力強化
○子育て・教育、医療・介護と全世代に切れ目のない支援
○安全快適な道路環境、インフラ整備

未来の福井のために

安心と安定

明日の福井

安心と安定

経験を福井の力に変えて
即戦力で
応えます!

プロフィール
昭和29年10月31日生まれ
福井大学付属中学校卒業
福井県立藤島高等学校卒業
慶應義塾大学商学部卒業
福井県議会議員5期
第101代 福井県議会副議長
監査委員
第99代 福井県議会 議長
現在 厚生常任委員会
予算決算特別委員会
議会運営委員会 副委員長

松田やすのり

皆さまからの願いに応え、いち早く解決するためには、
国・県・市とのつながりや継続して訴えることが必要です。
松田泰典は、これからも皆さまが安心して生活できるよう
粘り強く取り組んでまいります。

自民党公認

松田やすのり

中村あやな

中村あやなプロフィール

福井市議会議員3期(今期で卒業)
SDGs構築支援サスティナ代表
(企業・団体・学校にて研修・授業を実施)
(社)タクティクス福井理事(障がい者支援)
社北寄って遊んでよろず茶屋運営
(高齢者支援)
社北子ども会育成会理事(次世代育成)
福井市ソフトバレー連盟会長(スポーツ推進)
3児の母(8歳・5歳・2歳)
夫(県議会議員 鈴木こうじ)

中村あやながめざす福井とは?

産業政策
教育
暮らし

年齢・性別・障がいに
関わらず、尊重される
誰一人取り残さない
社会を創造!

中村あやな選挙事務所
福井市若杉2丁目105(若茂ふれあい会館内)
東部事務所:福井市印田町2-41(印田町集落センター)

詳細は
こちらから→



福井に新しい光を!

明るい未来、つくります

新産業を創出する経済政策!

収益性の向上と雇用の創出を以下4つの基本方針のもとを目指します。

①DX投資支援&規制緩和 ②「福井の食」を世界に売り込む
③風力発電等の再エネ導入 ④大手IT企業と福井との提携促進

すべての人が幸せになれるように!

子育て支援 「全天候型遊び場」の建設 災害対策 豪雨・豪雪対策、中山間地域振興
福祉 全国に誇れる福井型福祉の推進 人権を守る すべての人の人権を守る

福井モデルの教育を進化・発信!

基礎学力に加えて、これからの時代に大切な生きる力を育む教育を福井モデルの教育として全国・世界へ発信・輸出

これまで提案・実現できたこと

地元店舗・中小企業へのコロナ対策支援
飲食店・宿泊業者・小売店等を支援する飲食チケット販売や、片町でのワクチン接種を実現。

大雪・大雨への対策改善
ネット上で募った意見のもと、除雪状況の見える化を実現、大雨被害にも迅速に対応。

星野リゾート誘致推進
恐竜博物館に隣接する新たな星野リゾートの誘致実現。

物価高騰対策
電気代や食料価格といった物価の高騰から、県民の日々の暮らしを守る対策を提案・実現します。

1期目・41歳
弁護士

プロフィール
1981年福井市生まれ。東京大学法学部、同大学法科大学院卒業。司法試験合格後、最高裁判所司法修習生、弁護士登録を経て、法律事務所や経済産業省に勤務。アメリカシカゴ大学ロースクール卒業などを経て、2019年より福井県議会議員を務める。

ホームページ Facebook Instagram Twitter

即戦力! 福井県にも 維新の風を。

県民との約束

5つの政策

1 「身を切る改革」福井県でも。
生まれた財源で給食無償化など子育て教育福祉を充実。
行財政改革を推し進めるには、議員自ら報酬の一部を寄付するなど身を切って覚悟を示す必要があります。政治家が範を示し、行政の隅から隅までを熟知している役人を納得させ、協力を引き出すことで、行財政改革を成し遂げます。これが「身を切る改革」です。
改革で生まれた財源は給食無償化など子育て教育福祉の改善に使います。

2 障がい者の親に代わるサポート体制を充実。
不登校児に寄り添う場をもっと整備します。
障がい者を抱えるご家族は、自分の亡き後、本人はどうなるか大きな不安を抱えています。グループホームなどの整備は進んでいますが、障がい者が人間的に生活するのを助ける十分な状態ではないとの声もあり、サポート体制を更に充実させます。また、不登校児対策としては、子ども家族に寄り添いながら社会参加につなげる多様な場の整備を更に進めます。

3 「車の自動運転」「スマート農業」の先進県へ。
党本部とのパイプ役となつて実現を目指します。
自動運転バスに無料で乗れたり、将来、高齢者が免許返却せざる車を運転し続けられる「車の自動運転」。安全保障対策の一環で国内の食料自給率を上げるためにも、若者らが新規に農業に取り組みやすくするITを使った「スマート農業」。これらの取り組みについて、福井県を先進県の一つにします。上記の取り組みや他の福井県の課題解決についても、関西エリアの政治行政に大きな力を持つ党本部と連携して実現します。維新本部と福井県の新たなパイプ役になります。

4 しがらみだらけの政党に改革はできません。
若者がトライしやすい社会を作ります。
30年もの間、貧困が止まらないなど、日本社会は長年、制度疲労が日立つ状態です。しかし、既得権益を守るために業界団体に支援された政党は、その人たちに支えられているため、思い切った改革はできません。グローバル時代に必要な成長戦略も描けません。企業団体献金を否定する「日本維新の会」は、最低所得補償というヤーフィーネットの下、若者らが失敗もできる経済的トライが可能な改革を志向しています。日本を根本的に改善する政策の実現のため、維新が中心になった政権交代を目指しています。県民のみなさんにも支持が広がれば、実現できます。

5 当選しても「先生」と呼ばないで。
議員は県民みなさんの仲間です。
県民全員が一力所に集まって討議するのが不可能なので、議員は有権者から負託を受け、県民のみなさんを代表して県の施策に対して点検・提言をする職業の人です。みなさんの仲間であり「先生」と呼ばれるのは相応しくないです。議員は、みなさんから「〇〇議員」「〇〇さん」と呼ばれる存在です。

高井たかい
まさはる 日本維新の会 公認

プロフィール
◎福井県敦賀市生まれ(昭和32年6月28日生誕)
◎国立佐賀大学経済学部卒業(昭和51年~)
◎福井県内の新聞社に入社、定年退職(昭和56年~)
◎「たんなんFM」市民パーソナリティ(現在)

Webはこちらから

